BUFFALO

BSPK-MC01シリーズ

取扱説明書

安全にお使いいただくために必ずお守りください

本製品を安全にお使いいただくため、下記注意事項を必ずお守りください。

↑ 警告 ▮

絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用 者が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ・濡れた手で本製品に触らないでください。 電源ケーブルがコンセントに接続されているときは、感電の原因となります。また、コンセントに接続されていなくても、本製品の故障の原因となります。
- 煙が出たり変な臭いや音がしたら、すぐにコンセントから電源ブラグを抜いてください。そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。
- ・本製品に液体をかけたり、異物を内部に入れたりしないでください。液体や異物が内部に入ってしまったら、すぐにコンセントから電源ブラグを抜いてください。 そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。 弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。
- ・筐体表面が熱くなりますが異常ではありません。熱がこもると故障の原因となりますので、次の事項は行わないでください。
- 横置きの向きで設置しないでください。本製品は縦置き専用です。
- 本製品の上や周りに放熱を妨げるような物を置かないでください。
- 本製品に布などをかぶせないでください。
- ・本製品を次の場所に設置しないで下さい。感電・火災の原因になったり、製品に悪影響を 与える場合があります。

強い脳界・静電気・震動が発生するところ、平らでないところ、直射日光があたるところ、 火気の周辺または熱気のこもるところ、漏電漏水の危険があるところ、油煙、湯気、湿気 やホコリの多いところ

- ・本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないで下さい。
- ・本製品の分解や改造や修理を自分でしないで下さい。
- ・本製品を廃棄するときは地方自治体の条例に従って下さい。
- ・異常を感じた場合は、即座に使用を中止し、弊社サポートセンターまたはお買い上げの販売店にご相談下さい。

▮ Λ 注意 ▮

この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が考えられる 内容を示しています。

- ・音量を上げすぎないでください。

耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

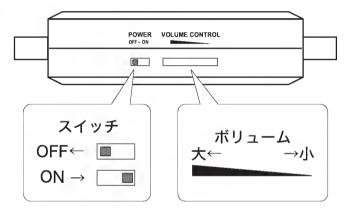
ります。 また、はじめから音量を上げると突然大きな音が出て耳をいためることがあります。音量は徐々に上げるようにしてください。

1.付属品がすべて揃っていることを確認します

スピーカ本体	2台
コントロールBOX	1台
ACアダプタ	1台
取扱い説明書	1枚
キャリングケース	1枚

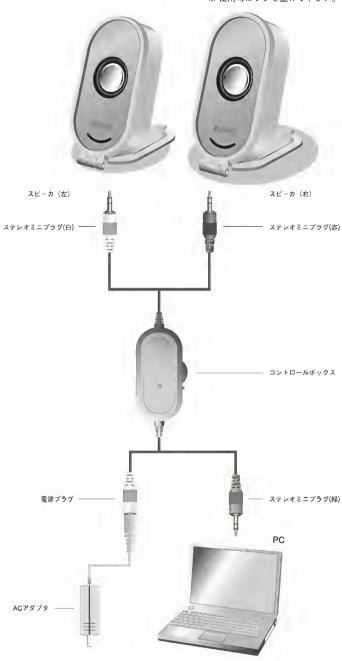
2.各部の機能

コントロールBOX



3.接続例

※ 使用時はフタを空けて下さい。



製品に関するお問い合わせ

- ①使い方のヒントやトラブル解決を探す 弊社ホームページでご確認下さい サポート情報 86886.jp
- ②お電話でのお問い合わせ 〈東京〉03-5781-7260 月~金 9:30~19:00 / ± 9:30~18:00 〈名古屋〉052-619-1188 月~金(祝日除く) 9:30~17:00
- ③修理関係のお問い合わせ

弊社ホームページより修理のWEB予約、受け付けた 修理品の状況確認が可能です。

〒456-0023 愛知県名古屋市六野二丁目1番3号 中京倉庫27号棟 株式会社バッファロー 修理センター受付宛

052-883-0570

※ご依頼の修理品に関するお問い合わせのみ承っております。

保証契約約款

この約款(以下「本約款」といいます)は、お客様がご構えされた弊社製品の修理に関する保証の 条件等を規定するものです。お客様が本約款の各条項に同意頂けない場合は保証契約を取消す事が できますが、この場合、製品を使用せず販売店又は弊社にご返却下さい。ただし、本約款はお客様 の法律上の株割を制限するものではありません。

- 1条 (定義) 本約款で使われる用語の定義は次の各号の通りと致します。 () (原匯書) とは製混る及び保証期間を予め記入した上で弊社が修理を保証する旨を約して発 行した証明書をいいます。 (2) (故障) とはお客様が正しい使用方法により製品を作動させた場合でも製品が正常に機能し
- ない状態をいいます。 5 「無債修理」とは製品が故障した場合に弊社が無償で行う当該故障個所の修理をいいます。 6 「無債保証」とは本利赦の条件により弊社がお客様に対し無債修理をお約束する事をいいます。

- す。 「有債修理」とは製品が故障において無償保証が適用されず、お客様から費用を頂戴して弊 社が行う当該故障個所の修理をいいます。 ⑥「製品」とは弊社製品として梱包された物のうち本体部分をいい、付属品等を除きます。
- 第2条(無償保証) 製品が放得した場合、お客様は保証酬記載の保証期間内に弊社に対し修理を依頼する事で無償 保証の適用を受ける事ができまっただし、次の各等の場合を除さます。 ①修理保険の際保証書をで建立頂けない場合。 ②で提示頂いに保証書が発達又は修正された疑いある場合、及び製品貼付の製品ラベル並び にシリアルトラベルの製飾が設められる場合。 ③製品のお買い上げの後、お客様による運送又は移動の際の落下又は衝撃等に起因して故障ま

- たは振興した場合。 の高級機の使用上の誤り、不当な改造者しくは修理又は弊社が指定する物以外の機器との接続 により改算又は破損した場合。 (3.火災、地震、落雷、風水害、その他天災地変又は異常電圧等の外的要因により故障又は破損 した場合。
- した場合。 ⑥消耗部品の自然損耗又は自然劣化により故障した場合。 ⑦前各号の場合の他、故障の原因がお客様の使用方法にあると認められる場合。

- 第3条 (修理)
 本約款に基づく修理は、次の各号の条件の下で実施します。
 ・ 本約款に基づく修理は、次の各号の条件の下で実施します。
 ・ が理域場合の分解文は部品の交換をしくは構修により行います。ただし、万一修理が困難な場合又は修理費用が製品価格を上回る場合、保証対象の製品と同等以上の性能を有する他の製品との交換で対応させて頂く事があります。
 ・ 法制修理により交換された旧部品では旧製品等は弊社にて適宜廃棄処分させて頂きます。
 ・ ②相償修理により交換された旧部品では旧製品等も前等の場合と同様と致しますが、修理依頼の際にお客様からお別もび頂ければ旧部品等を返却致します。ただし、部品の性質上で意向に添えない場合もございます。
- 来(光貞予項) ①弊社の故意又は重大な過失による場合を除き、製品に関する債務不履行又は不法行為に基づ
- い会社の成成又も進入の地大による場合で終立。 熱雨に同する頭のが飛げ又はや水が1分に歩く 会計抵害性間責任は当後緊急の購入代金を限度と改します。 ②製品に隠れた財産があった場合、弊社は本約歳の規定に持わらず無帽にて当該瑕疵を修補し 又は摂疵ない場話他としば同時品に交換数しますが、当路探離に基づく無害結構の責に任
- る弊社における保証は製品の機能に関するものであり、ハードディスク等のデータ記憶装置に 記憶されたデータの消失又は破損について保証するものではありません。
- 第5条(有効範囲)
- 来(有効利因) この約款は、日本国内においてのみ有効です。

株式会社 バッファロー

(ホームページURL) buffalo.jp

初版発行2005/2/25 PY00-30274-DM10-01 BUFFALO

BSPK-MCO1シリーズ取扱説明書